

片岡球子と現代日本画展

Kataoka Tamako and Contemporary *nihonga* Paintings

当館の日本画コレクションの中で、特に20世紀後半の作品に焦点を当てた展覧会を開催します。当館では、画家のご好意による数多くの寄贈と購入を通して、20世紀後半から現在にかけて活躍している画家のまとまったコレクションが形作られてきました。

来年白寿を迎える片岡球子は、当館の日本画コレクションの軸となる画家です。歌舞伎や舞楽といった伝統芸能に目を向け、日本史上の人物や浮世絵師を取り上げる「面構シリーズ」は片岡画伯のライフワークとなっています。モデルに注がれる深い愛情は、おおらかな構図と鮮やかな色彩となって、その独特の個性は画面に収まりきらず溢れ出てくるようです。

穏やかながらも自己の感性に忠実な作品を描く荳司福も、当館の重要作家の一人です。奈良県吉野に降るように咲き誇る桜を描いた《櫻》には、やわらかな大気と時間の積み重なりが塗り込められています。

そうした画家のほかにも当館では、さまざまな画風を持つ日本画家たちの、質の高い作品を収集しています。

本展では、片岡球子とその同時代の日本画を展覧することで、伝統と革新の葛藤の中で、現代人としての画家がかかえる思想や感覚がどのように織り込まれているかを考えます。

- 会期 : 2004年2月21日(土) - 3月28日(日)
- 休館日 : 月曜日
- 開館時間 : 午前9時30分～午後5時(ただし、入館は4時30分まで)
- 入館料 : 20歳以上[学生を除く] 250円(150円)
20歳未満・学生 150円(100円)
()内は20名以上の団体料金です。
65歳以上の方、高校生以下の方、障害者の方は
無料で入館できます。
- 会場 : 神奈川県立近代美術館 鎌倉別館

主催 : 神奈川県立近代美術館

ご掲載いただく際のお客様お問合せ先

神奈川県立近代美術館 鎌倉

〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下2-1-53

tel. 0467-22-5000 / fax. 0467-23-2464

URL: <http://www.moma.pref.kanagawa.jp/museum/index.html>



片岡球子 《面構 東州齋写楽》 1971年
二曲一隻屏風 紙本着彩 198.0 × 182.0



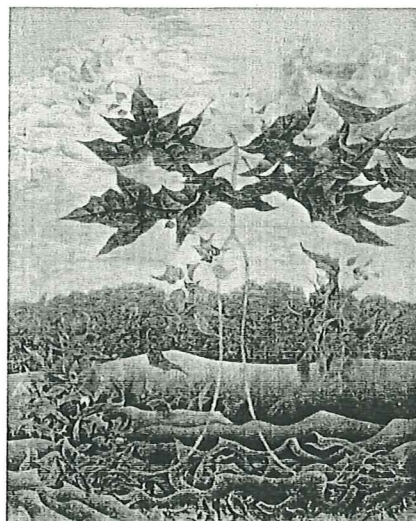
片岡球子 《面構 葛飾北斎》 1971年
二曲一隻屏風 紙本着彩 198.0 × 182.0



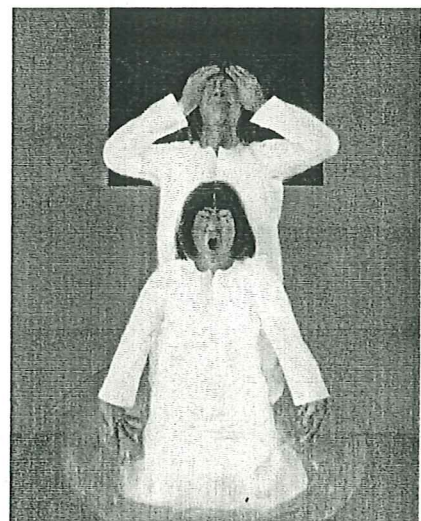
荘司福 《櫻》 1981年
紙本着彩 172.0 × 350.5



堀文子 《蓮》 1980年
紙本着彩 193.0 × 129.0



工藤甲人 《連理の枝》 1964年
紙本着彩 162.8 × 130.5



中島千波 《衆生・女・阿吽》 1977年
紙本着彩 159.5 × 127.5